



春季クラスマッチ開催！

2025 年 6 月 5 日

今日、阿南高校では春季クラスマッチが開催されています。

天候にも恵まれ、絶好のスポーツ日和。朝の爽やかな空気の中、生徒たちはそれぞれの競技に臨みました。競技種目は男子バレーボール、女子バレーボール、男子ソフトボールの3種目。全校生徒 122 名が学年を越えて熱い戦いを繰り広げています。



特に1年生にとっては高校生活初めてのクラスマッチ。仲間とともに挑戦するこの機会は、きっと忘れられない一日になることでしょう。クラスによってはおそろいのクラス T シャツを着て、優勝を目指しながらも、互いに励まし合い、応援し合う姿が印象的でした。試合の合間には、仲間同士で作戦を練る姿や、プレーを称え合う様子も見られ、スポーツを通じて一層深まる絆が感じられました。



私は出張のため途中で学校を離れることになりましたが、それまでの間、各会場を回って生徒たちの様子を見学し、熱い声援を送ってきました。ルールやマナーを守りながら、仲間を信じ、精一杯のプレーを見せています。午後の競技も、引き続き安全に気をつけながら、最後まで全力で楽しんでください！

明日は「民謡邦楽スペシャルライブ」～ 伝統の響き和太鼓「志多ら」&津軽三味線「あべや」～

2025 年 6 月 10 日

明日(6月11日)、飯田文化会館で恒例の合同芸術鑑賞会が開催されます。今年は、和太鼓「志多ら(しだら)」さんと津軽三味線「あべや」さんによる「民謡邦楽スペシャルライブ」です。阿南高校と阿智高校の皆さんで、素晴らしいひとときを分かち合えることを、心から楽しみにしています。

明日の事前情報(学習)ということで、ChatGPTに「志多ら」と「あべや」さんを調べてもらいました。

◆地域に根ざした「本物」の和太鼓集団「志多ら」

和太鼓の「志多ら」さんは、私たちの住む長野県南端からほど近い、愛知県奥三河・北設楽郡東栄町を拠点に活動するプロの創作和太鼓集団です。(「志多ら」の「したら」は設楽郡の「したら」だったんですね。)30年以上の歴史を持ち、廃校を稽古場に共同生活を送りながら、地域の民俗

文化に深く根ざした活動を続けていらっやいます。

東栄町は、古くからこの地域に伝わる伝統行事「花祭り」が有名ですが、「志多ら」さんもその奉納に参加するなど、地元の方々と交流し、文化の担い手として認められています。阿南町から東栄町にかけての国道151号線は、「祭り街道」とも呼ばれるほど民俗芸能が色濃く残る地域です。「志多ら」さんの力強い和太鼓の響きは、きっと地域の歴史や人々の想いを肌で感じさせてくれるでしょう。国内はもちろん、世界各国でも公演されている彼らの演奏は、まさに「本物」の迫力です。

◆伝統と革新が融合した津軽三味線「あべや」

もう一方の演者である津軽三味線と民謡の「あべや」さん。こちらは、兄弟奏者を中心に活動する日本民俗音楽芸能集団です。創設メンバーの阿部金三郎さん・銀三郎さん兄弟は、いずれも全国津軽三味線コンクールでチャンピオンを獲得した実力者です。

「あべや」さんの魅力は、その演奏技術だけにとどまりません。津軽三味線の豪快な旋律に、懐かしさを誘う民謡の歌声、威厳ある尺八、そして華やかな舞踊を融合させ、舞台に「笑い・感動・躍動」のドラマを届けてくれます。伝統に新たな命を吹き込む彼らのステージは、ただ聴くだけでなく“体感・楽しむ空間”。若々しい感性で邦楽の新しい可能性を切り拓く彼らの演奏は、きっと皆さんの心にも強く響くはずですよ。

ますます楽しみになってきましたね。

今回の鑑賞会は、和太鼓や津軽三味線という日本の伝統楽器の魅力に触れる貴重な機会です。伝統と革新、そして地域の文化が融合した、まさにスペシャルなライブとなるでしょう。

飯田文化会館までは電車やバスでの移動となります。今日は朝から雨で、関東甲信もいよいよ梅雨入りし、JR飯田線の遅延・運休が心配ですが、事故なく、無事に会場に到着し、魅力的な伝統芸術に触れ心豊かな一日を過ごせればと、心より願っています。

梅雨の晴れ間に結ぶ、花と心

2025 年 6 月 12 日



本日、阿南高校前の道路脇の花壇にマリーゴールドを植えました。

ご協力いただいたのは、地元で長年大変お世話になっている、御供地区「結の会」の方々と、本校の生徒会役員を中心とした生徒たち。有志の生徒も加わり、地域

の方との交流の場ともなりました。

この取り組みは、「信州ふるさとの道ふれあい事業(ア



ダブトシステム)」として10年以上継続している地域美化活動の一環です。6月10日に実施予定でしたが、関東甲信地方の梅雨入りと重なり、雨で延期



に。昨日までは梅雨空でしたが、今日は貴重な梅雨の晴れ間となり、放課後に実施することができました。

地域の方と一緒に土に触れ、苗を植え、水を注ぎながら交わされる言葉や笑顔は、とてもあたたかく、やさしい時間となりました。

花壇のマリーゴールドが、これからの季節、地域の皆さんや登下校の生徒たちにやさしい彩りを届けます。みなさん、ありがとうございました。

1学期期末テスト始まる！ ～教頭先生からのエールも～

2025年6月19日

本日6月19日（木）、いよいよ1学期の期末テストが始まりました。生徒たちにとっては、これまでの学習の成果を試す大切な3日間（土日を含んで）となります。

生徒の中には、8時半の始業に合わせて始まる全校朝学習（テスト前学習）を待たずに、いつもより1本早い列車で登校し、教室で参考書やノートを広げ、（クラスメイトと一緒に）最終確認に集中している姿も見られました。期末テストにかける強い意気込みがひしひしと伝わってきます。（写真は8時半からの全校一斉の朝学習の様子）

9時、1時間目のテストが静かに始まりました。特に3年生にとっては、この1学期までの成績が進路に大きく影響するため、表情はまさに真剣そのもので、問題用紙と真正面から向き合う姿は、まさに真剣勝負といった様子でした。

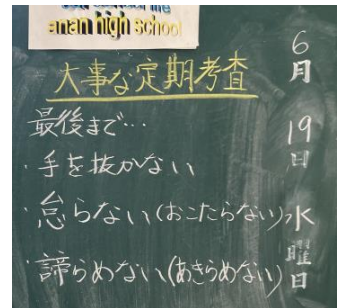
今朝、いつものように校門に立って生徒たちの登校を見守っていると、「今日からテストか…」という、いつもと違った不安と緊張感をまとった生徒も散見されました。ここ数日、日本列島は猛暑に見舞われており、急激な真夏のような天候が体にも負担をかけ、暑さ疲れも影響しているかもしれません。それでも、目の前のテストにひたむきに頑張ろうとしている姿に、心を動かされる思いです。

昇降口には、教頭先生から生徒たちへのエールとして、

「大切な定期考査、最後まで手を抜かず、怠らず、そして諦めないように」という力強いメッセージが掲示されており、生徒たちの背中を力強く押してくれています。

これまでの努力の成果を存分に発揮できるよう、心から応援しています。

今日も35℃を越える予報です。体調管理にはくれぐれも気を付けて、最後まで諦めずに、皆さんベストを尽くしてください！



第69回 阿南祭「虹～未来への架け橋へ～」に向けて

2025年6月19日

本日より始まった1学期の期末テスト。これが終わると、いよいよ本校生徒会最大のイベント「阿南祭」が7月5日（土）に開催（一般公開）されます。

今年のテーマは「虹～未来への架け橋へ～」

ポスターには、希望に満ちた空に手を伸ばす少女の姿が描かれています。まさに、生徒一人ひとりが思い描く未来へ歩み出そうとする姿です。

文化祭の準備は、生徒会を中心に、クラスや部活動ごと

にすでに始まっていますが、ここ1週間は期末テスト期間と重なり、思うように時間が取れなかった部分もあるかもしれません。テスト明けから本番までは10日余りという限られた短い期間ですが、この時間を最大限に活かし、熱意と想像をもって準備に取り組んでください。

阿南祭は、生徒たちの発表の場であると同時に、地域の方々と交流する大切な機会でもあります。昨年初めて開催された地域の皆様による作品展「地域みんなの本気展」は、大変好評をいただきました。今年も絵画・写真・工芸・書など、幅広いジャンルの作品をご出展いただく予定です。地域の創造力が集まる展示空間ですので、多くの方にご覧いただければ幸いです。

残り少ない準備期間ですが、知恵を出し合って仲間と協力し、時には壁にぶつかりながらも、文化祭という一つの目標に向かって進むことが、何より大切な経験となるはずです。第69回「阿南祭」の開催を心より楽しみにしています。

